

～落語、笑い、元気な街～『池田 落語みゅーじあむ』

池田と落語？と思われたのではないのでしょうか。昔、池田は城下町であり、物資流通の地、文化の街として発展し、上方落語では「池田の猪買い」や、「池田の牛ほめ」といった「池田」の地名が入った落語が二つもあります。落語のことをもっと知ってほしいという趣旨の



落語みゅーじあむ

もと、日本初となる池田市立上方落語資料展示館「落語みゅーじあむ」が平成19年にできました。1Fには落語会が開かれるホール、プロの落語家による高座、及びアマチュア落語家入門講座も開催しており、2Fには図書・資料展示、DVD・CD視聴、噺家検索コーナーなどがあります。

平成27年10月3日（土）に第7回社会人落語日本一決定戦に北海道から沖縄まで全国から301名の応募があり、事前審査を通った166名が池田市内6会場の予選会に出場し、翌10月4日（日）に予選を勝ち抜いた10名による決定戦が池田市民文化会館アゼリアホールで行われ、桂文枝さんら4人による厳正な審査により優勝者が決まりました。予選会ならびに決定戦の観客は満員で、古典や創作落語を楽しんで頂けました。この模様は1FのDVDにてご覧頂けます。

「落語みゅーじあむ」は阪急池田駅を下車し、五月山方面に向かって栄町商店街を通り、徒歩約7分の所にあります。開館時間は11時から19時、休館日は火曜日（火曜日祝日は翌日休館）・年末年始で入場料は無料です。落語会などは木戸銭が必要です。一度、見学されてはいかがでしょうか。



予選を勝ち抜いた10名

池田地区委員 遠藤 正（記）